

# 特集 2018年度入試 直前動向分析

大学入試センター試験まで残り1か月余り。2018年度入試も学部・学科の新設・再編が活発なほか、高大接続改革に伴う入試の変更、定員超過抑制強化と私立大入学生定員増の動きなど、入試を取り巻く環境は変化している。

こうした環境下で行われる2018年度入試の動向を、10月に実施した第3回全統マーク模試の志望データをもとに探る。

## ◆センター試験出願状況

10月6日に発表された2018年度大学入試センター試験（以下、センター試験）の受付最終日時点の出願総数は528,323人であった。前年同日時点と比較すると12,036人減（前年比98%）となった。内訳をみると、現役生で減少（前年比97%）、既卒生等で増加（同103%）している。現役生の減少は18歳人口減に伴うものである。一方、2017年度入試が厳しかった影響から既卒の大学志願者は増加していると見込まれ、公表されたセンター試験志願者数も同様の動きを示している。

確定志願者数は、12月上旬に公表される。速報値と同様にやや減から前年並みとなる見込みである。

## ◆国公立大の志望者数 難関大文系学部で増加目立つ

ここからは第3回全統マーク模試の志望データをもとに、国公立大の志望動向をみていく。

入試の中心となる前期日程の志望者は前年比99%とわずかに減少している【図表1-①】。国公立大の人気は落ち着いた状況となっており、実際の出願者数も前年並みとなることが予想さ

れる。中期日程では志望者が前年比105%と増加しているが、これは長野大、長野県立大、山陽小野田市立山口東京理科大（薬）が新たに中期日程を実施し、受け皿が広がる影響である。

大学グループ別の志望者数は、旧帝大を中心とした「難関10大」が前年比101%と堅調な人気を示している【図表1-②】。文理別にみると、受験生の人気は「文高理低」が継続している。文系学部の志望者は、「難関10大」「準難関・地域拠点大」で増加している。また、全グループで既卒生志望者が1割前後増加している。一方、理系学部の志望者は、全グループで減少し、既卒生の減少率が高いことも特徴である。

## ◆国公立大の学部系統別動向 経済、情報系が高い人気

【図表1-③】は、学部系統別の志望動向をまとめたものである。文系では、「社会・国際」は前年並みであるものの、「文・人文」「法・政治」「経済・経営・商」は志望者が増加している。とくに「経済・経営・商」は、年間の模試を通して高い増加率を示しており、人気が鮮明である。また、「社会・国際」を含め、上記の4系統とも既卒生が高い増加率を示したのが目を引く。

「教員養成課程」では、志望者は前年比93%と減少している。一部大学で入学定員減となる影響もあるが、全国的に不人気系統といってよい。

理系は全体的に人気低調だ。とくに「理」「農」で志望者減少が目立つ。「工」では分野により状況が異なる。「通信・情報」では志望者は増加傾向にある一方、「機械・航空」「建築」「応用化学」などは不人気となっている。

「医・歯・薬・保健」では、医学科の志望者が前年比97%と減少しており、既卒生も同様の傾向である。医学科では2017年度

【図表1】第3回全統マーク模試 国公立大学志望動向

### ①全体

	全体			既卒		女子	
	昨年	今年	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
前期日程	191,624	190,385	99%	100%	99%	100%	99%
後期日程	83,746	82,495	99%	98%	98%	98%	98%
中期日程	13,905	14,654	105%	107%	107%	107%	107%

### ②大学グループ別

	全体			既卒		女子	
	昨年	今年	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
難関10大	49,389	50,022	101%	102%	102%	102%	102%
文系学部	16,933	17,594	104%	108%	108%	102%	102%
理系学部	30,731	30,614	100%	98%	98%	101%	101%
その他	1,725	1,814	105%	102%	102%	106%	106%
準難関・地域拠点大	39,065	38,551	99%	99%	99%	96%	96%
文系学部	16,216	16,735	103%	111%	111%	100%	100%
理系学部	21,062	20,133	96%	94%	94%	93%	93%
その他	1,787	1,683	94%	92%	92%	93%	93%
その他大	103,170	101,812	99%	98%	98%	100%	100%
文系学部	44,554	44,447	100%	110%	110%	99%	99%
理系学部	50,128	48,508	97%	93%	93%	99%	99%
その他	8,488	8,857	104%	109%	109%	104%	104%
国公立大計	191,624	190,385	99%	100%	100%	99%	99%

※前期日程で集計

※難関10大：北海道・東北・東京・東京工業・一橋・名古屋・京都・大阪・神戸・九州

※準難関・地域拠点大：筑波・千葉・横浜国立・新潟・金沢・岡山・広島・熊本・首都大東京・大阪市

文系学部：文・人文・社会・国際・法・政治・経済・経営・商・教育

理系学部：理・工・農・医・歯・薬・保健

その他：生活科学・芸術・スポーツ科学・総合・環境・情報・人間

### ③学部系統別

系統（分野）	全体			既卒		女子	
	昨年	今年	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比
文・人文	18,874	19,576	104%	109%	109%	103%	103%
社会・国際	10,879	10,847	100%	112%	112%	99%	99%
法・政治	9,832	10,245	104%	111%	111%	100%	100%
経済・経営・商	19,200	20,455	107%	118%	118%	104%	104%
教育（教員養成課程）	17,217	15,946	93%	95%	95%	93%	93%
教育（総合科学課程）	1,701	1,707	100%	82%	82%	102%	102%
理	9,206	8,928	97%	97%	97%	98%	98%
工	45,430	44,900	99%	97%	97%	101%	101%
農	12,377	11,378	92%	89%	89%	91%	91%
医・歯・薬・保健	34,908	34,049	98%	95%	95%	99%	99%
医	14,028	13,575	97%	95%	95%	101%	101%
歯	815	799	98%	98%	98%	101%	101%
薬	3,434	3,392	99%	101%	101%	98%	98%
看護	10,629	10,628	100%	95%	95%	100%	100%
医療技術・保健	6,002	5,655	94%	89%	89%	96%	96%
生活科学	2,995	3,142	105%	83%	83%	104%	104%
芸術・スポーツ科学	3,841	3,643	95%	106%	106%	97%	97%
総合・環境・人間・情報	5,164	5,569	108%	110%	110%	108%	108%

※前期日程で集計

入試まで3年連続で志願者の減少が続いているが、その反動はみられない。

「総合・環境・人間・情報」の志望者増加率が高くなっているが、これは「情報」人気の影響である。「情報」の志望者は前年から2割以上増加している。広島大(情報科学)、横浜市立大(データサイエンス)が新設されることに加え、既存の学部・学科でも志望者増加が目立つ。AIなど情報技術の発展に対する期待感が人気の背景だ。

国公立大では2018年度も学部・学科の新設、改組の動きが活発である。こうした学部・学科はすでに志望者が集まっているところもあれば、受験生の認知が進んでいないところもみられる。また、募集人員の変化、入試科目の変更などが最終的な志願動向に与える影響も大きい。こうした変更点を抱える大学については、センター試験自己採点集計(センター・リサーチ)にて改めて志望動向をご確認いただければ幸いである。

### ◆私立大は堅調な人気示す 既卒生の増加が目立つ

私立大の志望者は前年比101%【図表2-①】。わずかとはいえ増加傾向にあり、私立大の堅調な人気うかがえる。近年の模試においては1人あたりの私立大志望記入数は増加傾向を示している。今回の模試でもその傾向は継続しており、受験生が手厚い受験を検討している様子うかがえる。方式別にみると、一般方式で前年比100%、センター方式は同103%とセンター方式で増加がみられる。

また、私立大志望動向で特徴的なのは既卒生が前年比106%と増加している点だ。背景には、2017年度の私立大入試において、前年と比べて合格者数を減らす大学が目立ち、受験生には厳しい入試が展開されたことがある。早稲田大、青山学院大、立教大、立命館大では前年から1割以上合格者数が減少した。

【図表2-②】は主要大グループ別の志望動向をまとめたものである。「早慶上理」では前年比98%と減少しているものの、「MARCH」「関関同立」「産近甲龍」といったグループでは志望者が増加している。また、前述の2017年度入試の状況を反映して、これらのグループでは既卒生の増加が目立つ。

【図表2】第3回全統マーク模試 私立大学志望動向

#### ①全体

	全体			既卒	女子
	昨年	今年	前年比	前年比	前年比
私立大学全体	1,526,115	1,536,701	101%	106%	100%
一般方式	1,087,458	1,087,052	100%	107%	100%
センター方式	438,657	449,649	103%	106%	101%

#### ②大学グループ別

	全体			既卒	女子
	昨年	今年	前年比	前年比	前年比
主要大学グループ	704,085	710,967	101%	108%	100%
早慶上理	132,951	129,995	98%	102%	96%
MARCH	223,195	229,075	103%	113%	101%
日東駒専	132,711	132,531	100%	116%	98%
関関同立	140,511	142,961	102%	107%	102%
産近甲龍	74,717	76,405	102%	103%	103%
その他大学	822,030	825,734	100%	104%	100%

※一般+センター方式で集計

※早慶上理：早稲田・慶應義塾・上智・東京理科大学 MARCH：明治・青山学院・立教・中央・法政

日東駒専：日本・東洋・駒澤・専修

関関同立：関西・関西学院・同志社・立命館 産近甲龍：京都産業・近畿・甲南・龍谷

### ◆学部系統の人気は国公立大と同様の動き 看護は新設の影響で志望者分散

学部系統別の志望動向をみると、国公立大と同様に文系学部が人気である【図表2-③】。なかでも「経済・経営・商」は、志望者前年比105%と人気上昇している。また、文系各系統では既卒の志望者が大きく増加しているのが特徴である。

理系の志望者は「理」「農」で減少、「工」では前年並みとなっている点も国公立大と同様である。「工」は分野により状況が異なるが、志望者が大きく増加しているのは「通信・情報」であり、その他では志望者の減少している分野が目立つ。既卒の志望者は、文系とは対照的に理系各系統とも減少している。

このほか、「医・歯・薬・保健」では、医学科の志望者が前年比94%と減少しており、競争の緩和が期待できる状況だ。唯一、看護系は志望者前年比103%と増加している。ただし、私立大では12の大学で看護系の新設がされるほか、入学定員を増員する大学もある。既存の学部・学科だけでみれば前年並みとなっている。

### ◆定員超過是正の施策の影響

私立大では、定員超過是正の施策の影響で、2018年度入試においても合格者数の抑制が懸念される。しかし、2017年度入試で定員超過を大幅に是正した大学も多く、「総じて難化」といった2017年度入試のようなことは起きないのではなかろうか。また、定員超過是正施策への対策という面から、2018年度も多く大学の定員増が行われ、全国で約7千名の定員増となる。なかには、明治大(1,030名)、日本大(472名)、同志社大(326名)のように、大幅な定員増となることも散見される。こうした大学では合格者数を大幅に絞り込む可能性は低い。

ただし、私立大では、2017年度入試でみられたような合格者絞り込みへの警戒感から、一人あたりの出願数の増加が予想される。とくに人気上昇している文系各系統は既卒生増加もあり、厳しい入試は継続するだろう。過度な警戒は不要だが、併願校を手厚く受験するなど、思い切りと慎重さを併存させた出願校を検討させる指導が求められる。

#### ③学部系統別

系統(分野)	全体			既卒	女子
	昨年	今年	前年比	前年比	前年比
文・人文	325,925	328,746	101%	117%	100%
社会・国際	153,234	157,077	103%	121%	102%
法・政治	108,270	109,829	101%	112%	99%
経済・経営・商	278,361	291,527	105%	121%	103%
理	59,504	57,555	97%	86%	100%
工	216,729	217,605	100%	96%	100%
農	47,198	43,434	92%	88%	91%
医・歯・薬・保健	190,541	183,746	96%	93%	99%
医	40,847	38,331	94%	93%	98%
歯	3,515	3,429	98%	93%	98%
薬	44,837	42,306	94%	87%	94%
看護	59,355	60,927	103%	105%	103%
医療技術・保健	41,987	38,753	92%	91%	95%
生活科学	48,006	46,815	98%	94%	98%
芸術・スポーツ科学	54,719	54,485	100%	111%	100%
総合・環境・人間・情報	43,628	45,882	105%	113%	103%

※一般+センター方式で集計